

1周年記念事業の開催

調布市では、東京2020大会の開催1年後にあたる7月23日に、スポーツ体験やステージプログラム、スペシャルパフォーマンスなどが楽しめる東京2020大会1周年記念イベント「調布サマーフェスティバル2022」が開催されたよ。



スポーツ体験ブースではさまざまなアトラクションがあり、その中でも、調布市をホストエリアの1つとしている東芝ブレイブルーパス東京によるラグビー体験コーナーでは多くの子ども達が楽しんだ。



車いすバスケットボール体験では、競技用車いすを使った体験や東京2020パラリンピック車いすバスケットボール男子日本代表の銀メダリストのデモンストレーションなどが行われて、とっても盛り上がったよ。そのほか、パラリンピアンによるトークショーもあり、ここでしか聞けない貴重なお話が聞けたよ。

イベントの最後には約100発の花火が打ち上げられ、東京2020大会開催1周年のフィナーレを飾ったよ！



新たなレガシーキャラクターの誕生

南多摩尾根幹線道路は、十分な道幅、適度なアップダウン、往復30キロ程度という距離が自転車練習にちょうどよく、サイクリストの聖地と呼ばれ、「オネカン」の通称で親しまれているよ。

そんなオネカンが通る稲城市は、オリンピック自転車ロードレースのコースになったこと等から「自転車のまち稲城」をうたっているよ。そして、レガシーとして稲城市オリジナルキャラクター「オネカン戦士稲城ペダリオン」が新たに誕生したんだ。なんと、大人気アニメで有名な稲城市出身のメカニックデザイナー大河原邦男氏がデザインしたんだって。名称は、南多摩尾根幹線道路の通称と自転車の原動力



であるペダルから命名されたそうだよ。稲城中央公園内の南多摩尾根幹線道路沿いにモニュメントがあり、公園内には、これまた大会レガシーとして、サイクリストが休憩できるサイクルカフェも整備されているんだ。現地を訪れてみよう！



オネカン戦士
稲城ペダリオン



国際交流の広がり

多摩地域にも、世界のオリンピック・パラリンピアンが事前キャンプを行った自治体があるんだ。大会後も積極的に交流を図っているよ。



自治体	事前キャンプ実施国	レガシーイベントなど
八王子市	アメリカ合衆国 (スポーツクライミング)	子どもたちとのボルダリング交流
三鷹市	チリ (パラアーチェリー、パラ卓球)	チリ料理教室、日本×チリ俳句交流プログラム
府中市	オーストリア (卓球)	オーストリアにちなんだスノードームワークショップ
町田市	インドネシア (パラバドミントン)	小・中学生とのバドミントン体験交流会、日本文化体験
日野市	ウクライナ (空手)	ロシアの軍事侵攻による避難者への一時給付金支給など
多摩市	アイスランド (陸上競技、競泳、 パラ陸上競技、パラ水泳、 パラ自転車競技(ロード))	「駐日アイスランド大使館と多摩市との友好協力関係に関する覚書」の締結

ほかにも事前キャンプが行われる予定だった自治体はたくさんあるんだけど、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止になってしまったんだ。それでも交流を継続しているところが多く、国際交流の輪は着実に広がっているよ！



スポーツクライミング選手との交流 (八王子市)



パラバドミントン選手との交流 (町田市)



チリ料理教室 (三鷹市)



今回紹介した以外にも各自治体が東京2020大会レガシーに取り組んでいるから、イベントに参加したり、現地を訪れてみたりするのも楽しいね！世界トップクラスのアスリートが繰り広げた数々の感動は、今も私たちの心の中に残っているね。これも、将来に引き継いでいくべき貴重な「レガシー」だね！！

